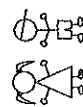


子どもワクワク食堂実行委員会 2022年度 活動報告書

* 第一号議案 2022年度 事業報告として



目次

1. 子どもワクワク食堂 概要
 - 1_① 月1子ども食堂 概要
 - 1_② 月1子ども食堂 開催内容
 - 1_③ 子どもワクワク食堂 テイクアウト部
 - 1_④ お弁当・食材・託児 子育て世帯を応援
2. その他の活動
3. 賛助会員・寄付者・協力者
4. 安中市子ども食堂連絡協議会としての活動
5. 子どもワクワク食堂実行委員会〈正会員〉メンバー
6. 子どもワクワク食堂のこれから



1. 子どもワクワク食堂 概要

子どもワクワク食堂の活動

- ・ 月1回の子どもワクワク食堂 開催 (6年目)
- ・ 子どもワクワク食堂テイクアウト部 地元高校で毎週水曜パン屋ドリームさんのパンを学割販売 (5年目)
 - * 県立松井田高校購買部として発展
- 2021年6月スタートした「わんぱく子ども食堂」さんと連携。
「わんぱく子ども食堂」さんの協力で、月、火、木、金は惣菜販売。
地元高校で毎日購買を実施できることに。
- ・ 無料学習塾HOPEへ学生弁当や食材の提供 (3年目)
- ・ 困窮家庭への食材配布 (ヘルプがあった時はその日の内に届ける (6年目))
- ・ 子育て応援 託児や遊びをワクワクハウスでスタート。
夏休み、冬休みにワクワクハウスオープン日を設定して、宿題、ランチづくり、遊びなどで子どもたち、大人たちで楽しい時間を共に過ごした。

1_① 月一回の子どもワクワク食堂 概要

●一日のスケジュール

- 8:00 搬出
 9:00 スタッフ現地集合
 搬入、会場設営、調理
 12:00 昼食またはお弁当や食材配布
 13:00 レクリエーション
 14:00 片付け、解散

※現地集合

会場は開催日により異なる
 (安中市内の公民館 または ワクワクハウス)
 ＊コロナ対応時期は公民館の使用が制限され、
 その都度判断を判断を余儀なくされ、感染
 防止対策を徹底しつつ工夫して開催した

●参加費

- 子ども 無料
 大人 300円
 ※子ども：高校生以下
 (学生ボランティア含む)
 ※大人：ボランティア含む



1_② 月一子どもワクワク食堂 2022年度 開催内容

1_② 月一子どもワクワク食堂 2022年度 開催内容

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
開催日	4月17日 日曜日	5月15日 日曜日	6月19日 日曜日	7月17日 日曜日	8月21日 日曜日	9月18日 日曜日
開催場所	細野ふるさとセンター	松井田文化会館	後閑公民館	松井田文化会館	まついだ森の家	安キスホースセンター
内容	人間すごろく ママカフェ	親子クッキング お好み焼き作り	じゃがいも煮りと鍋飯	親子クッキング 菓の実ジャム作り	夕涼み会 スイカ割り、花火	福祉ふれあい祭り 出店
子ども 人数	14 11 5	6 6 6	11 9 7	11 6 8	13 9 5	20 80 4
ミーティング	4月6日 ワクワクハウス	4月28日 ワクワクハウス	5月27日 ワクワクハウス&ZOOM	7月1日 安井いっちゃん	7月26日 安井いっちゃん	8月31日 ナカマチ
	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目
開催日	10月16日 日曜日	11月20日 日曜日	12月18日 日曜日	1月15日 日曜日	2月19日 後閑公民館	3月19日 日曜日
開催場所	細野ふるさとセンター	すずろ 松井田文化会館	後閑公民館	後閑公民館	後閑公民館	後閑公民館
内容	ハロウィン じゅじゅでん感話術	ナミビアの国 お話会&イベント 元JICA福島さんごころホ	クリスマス しごきさんマジックショー など	ポッチャ大会	親子あそび会 oniionお楽しみ会 ハレルワさんごころホ	LGBTQ学習会 ハレルワさんごころホ
子ども 人数	19 14 7	15 13 7	25 20 9	18 16 5	18 15 7	11 18 8
ミーティング	9月23日 後閑屋	11月2日 後閑屋	11月21日 安井いっちゃん	12月27日 安井いっちゃん	2月10日 LINEウェブ	2月24日 安井いっちゃん

一年間で11回、297名の参加者があった（1回は福祉ふれあい祭りに参加した）
 コロナ感染状況により公民館等使用出来ずワクワクハウスで時間差でのお弁当配布となったり
 公民館等使用出来ても人数制限が必要であったりした

1_③ テイクアウト部 概要・実施状況

●毎週水曜日

- ①松井田高校の購買日 パン販売
- ②無料学習塾ホープへ無料学生弁当
&子育て応援弁当作り、配達、配布

●随時 必要な家庭へ食材配布

●水曜日のスケジュール

前日までにキッチン担当者確認、
メニュー決定、食材有無確認 等
11時半 パン屋ドリームさんでパン受取
12時半から 松井田高校でパンの学割
販売

14時 ワクワクハウス集合し、調理、
片付け

17時半から 学習塾ホープさんへお弁当
配達、ワクワクハウスにて子育て
応援お弁当配布

20時半 終了

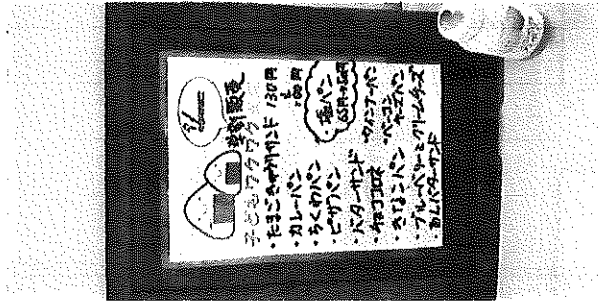
●販売費

パンを65円→50円、130円→100円で
差額を子どもワクワク食堂で補填して学割販売
している

2022年度 高校購買部実施日

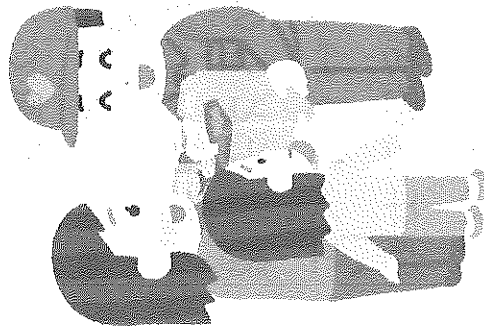
4月 27日
5月 11日、18日
6月 1日、8日、15日、22日
7月 6日、13日、27日
8月 3日、24日、31日
9月 7日、21日、28日
10月 12日、19日、26日
11月 2日、16日
12月 7日、14日、21日
1月 11日、18日、25日
2月 1日、8日、15日
3月 22日

一年間で全31回、延べ約775人の
生徒さんを応援



1_④ お弁当・食材・託児 子育て世帯を応援

無料学習塾ホープへの応援お弁当や食材を磯部会館へ配達
あわせて子育て世帯へも応援お弁当配布



4月 6日、13日、20日、27日
5月 11日、18日、25日
6月 1日、8日、15日、22日、29日
7月 6日、13日、20日、27日
8月 3日、10日、24日、31日
9月 7日、14日、21日、28日
10月 5日、12日、19日、26日
11月 16日、30日
12月 7日、14日、21日、28日
1月 18日、25日
2月 1日、8日、15日、22日
3月 1日、8日、15日、22日

ひとり親さんや困窮家庭、子育て世帯への食材支援を随時実施
ワクワクハウスでの居場所作りもスタート

子育て応援弁当を水曜日に配布することが定着し、

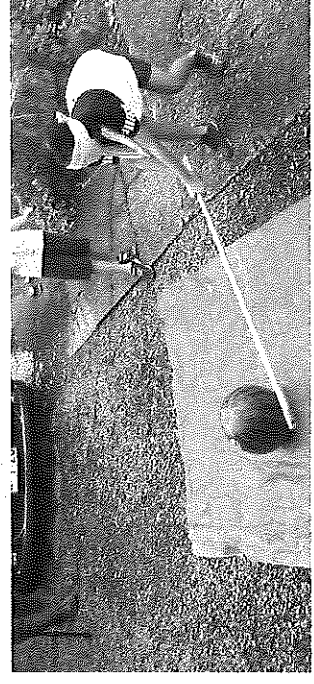
大人300円、子ども無料で実施。

緊急支援世帯には無料で配布や配達も行った。



看板猫のミイ
子どもたちに
大人気です

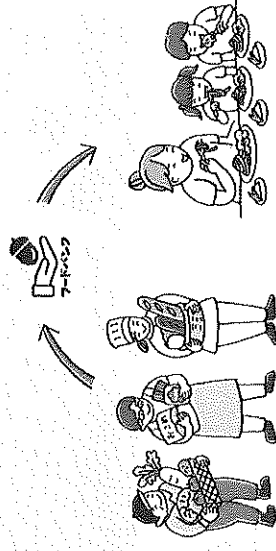
勉強して、かき氷作って食べて、スイカ割り
したり。夏休みオープンスペース



2 その他の活動

- ▶ 田中晃さんの協力でフードライブの支援協力
- ▶ わんぱく子ども食堂さん主催さつま芋掘りに参加（2年目）
- ▶ 昨年に続き【つかいみちを選べる赤い羽根共同募金】に
エントリース寄付活動を展開
- ▶ 群馬子ども権利委員会のお米プロジェクトに参加
- ▶ 山田農園で桑の実を収穫してジャム作り
- ▶ 桑の実ジャムを支援者に販売
- ▶ 小河農園でじゃがいも掘り、菊芋掘り
- ▶ 2021年7月から2022年夏まで、ワクワクハウス前で野菜カンパ実施
- ▶ 月一回の子どもワクワク食堂でコラボイベント開催

ナミビアの国お話会、LGBTQ学習会



3 賛助会員・寄付者・協力者

▶【賛助会員】

芦田朱乃、花岡麻子、花岡陽一、門倉久美子、清水秀俊、小林美代子、大嶋元彦、瀧口典子
吉崎照二見、折茂宏明、新谷敦子、茂木哲夫、堀令子、小宮清、佐藤貴雄、眞下美幸、野積基子
木下幸子、清水美幸、岡本美香、竹島さち子、櫻井美恵子（実行委員は正会員を含む）

▶【寄付者】

高崎東ライオンズクラブ、安藤眞樹、スナックつくし、黒田晃、太田直美、高橋哲雄、庭山眞理子
吉田篤、神郡聡子、朝比奈高昭、洋品店いりやまさんのマスコット募金、高野光泰、石橋興子、清水秀俊
安中もありあげ隊、匿名の皆さん、つかいみちを選べる赤い羽根共同募金を通じて匿名の皆さん

▶【協力者】

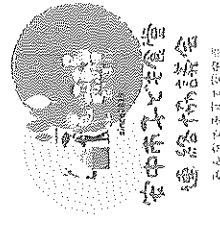
フードバンク北関東、下仁田ミート、柳沢政之、軽井沢日本料理大嶋、手づくりパンの店ドリーム、黒澤農園
小河農園、こども食堂ネットワークぐんま、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター、むすびえ
太陽誘電（株）、龍昌寺、山田農園、みまつ食品、上原写真館、赤い羽根共同募金会、群馬ヤクルト販売（株）
安中子ども食堂共同農園、ファミリーマート安中上間仁田店、妙義ナバファーム、ガーデンファームヨコオ
藤巻義平、群馬子ども権利委員会、餃子の王将、ケイズファーム、SARA、群馬フードサービス、かぶら食品
東京かりんとう、JOYファーム、全国食肉学校、ダイナム、茂木真里子（マスコット製作）、安中子ども食堂共同農園
安中市子ども食堂応援隊 他 多くの匿名の皆さん

※順不同 敬称略



4 安中市子ども食堂連絡協議会としての活動

- ▲ 安中市の各部署との連携〈子ども課など〉
- ▲ 共同チラシの発行
(安中市内のこども園、保育園、小中学校に配布)
- ▲ ふーどばんくannaokaとの連携
- ▲ 安中市子ども食堂共同農園の運営・管理
- ▲ 協議会への寄付物資などの仕分け・受け渡し・フードドライブ



5 子どもワクワク食堂実行委員〈正会員〉メンバー

- ▲ 代表 今村井子
- ▲ 副代表 木下幸二
櫻井年久
- ▲ 監事 関口信子
- ▲ 実行委員

今村光一・小河雅史・櫻井喜久江
関亜希子・高橋久子・高橋光恵・田口秀子
多胡智美・中津川由紀江・中津川好孝
藤沢恵美子・山田富士江・井上幸子

サポーター

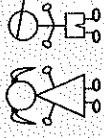
市川久美子、高橋貴子・K.M.・T.E.・T.S.

全22名 + 看板猫ミイ1匹

* 順不同



ミイもメンバーです



6 子どもワクワク食堂のこれから

▲ この一年のこと

食材高騰、コロナ禍における孤立など、子ども食堂の活動を通して、子育て世帯の不安感を和らげる取り組みに繋がった。その都度、子育て世帯のニーズに応じ、伴走支援を行う一年間だった。

生活困窮や生きづらさを抱える子どもたちが、(楽しい、うれしい、もともとやってみたい) と思うことを実現出来る場を市内に作るうと2019年にワクワクハウスを開設し3年が過ぎた。

子育て世代の『とにかく話したい、自分の時間が欲しい』という声にこたえ (2020年に実施したアンケートやミーティングの声による)、託児やママカフェなど子育て世代の休息やリラクゼーションを保障することを通して子育て世代の心のゆとりを生み出したいとワクワクハウスを長期休暇中もオープンスペースとして開放し、子どもたちも大人たちも新たな関係やつながりが作れたように思った。

▲ これからのこと

学校でもない、家庭でもない、第三の居場所として、少しずつであるが活動が広がり、知ってもらえる機会も増えてきたように思う。更に多くの人に子ども食堂を知ってもらおうことで、つながりの広がりが生まれ、子どもも大人も安心して暮らせるセーフティネットにつながっていくのではないだろう。

支援する側、支援される側を超えたフラットな心地よい関係をつくることで、子どもたちを真ん中に、その親たち、スタッフ、地域の協力者といった、年代も0歳から80代まで、老若男女、障がいのある人もない人も、LGBTQの人も、様々な方が集う場所となってきたように感じている。

一人ひとりが子ども食堂での活動を通して、「地域に関わり、地域の中で出来ることを」と考え、多くの方々が立場を超えてムーブメントが起きているといえる。未来を担う子どもたちを地域全体で支えるしくみを生み出す活動を通して、結果的にそれが「自分たちのまちを自分たちの手でよりよくなりたい」という活動につながっているのであり、地域作りの場所として子ども食堂が必要な場所になってきたといえる。

子どもたちからの声「楽しかった、また来たい」「みんなで食べるとおいしいね」の声を大事しながら活動を発展継続させていけたらと思っている。



子どもワクワク食堂

群馬県安中市松井町新堀330

代表 今村 井子

電話 090-8041-7622

メール mimirin4113@gmail.com



子どもワクワク

これからも

子どもワクワク食堂を

よろしくお願いいたします